

【問題提起】

第 18 分科会 『わたしたちが大切にしたい保育』～院内保育所のあり方～

- ◇運営委員 原田 和美（大津日赤院内保育所 保育士）
佐久間 恵子（福島県・大原病院／エンゼル保育園 保育士）
古澤 祐子（千葉勤医労/千葉健生病院くるみ保育所 保育士）
- ◇助言者 田中 待子（大津赤十字病院院内保育所 元主任保育士）

◇分科会趣旨

子ども・子育て支援新制度スタート、保育所保育指針改定、待機児童問題、など保育にまつわる情勢はめまぐるしく変わる時代になりました。医療・福祉の職場では院内保育者の存在が欠かせないものとなっています。認可保育所、認可外保育所など、保育所の形式も複数種類になり呼び名も異なってきました。また自治体により制度や受けられる補助も異なり、保育現場で混乱をまねている話も耳にすることが多くなりました。院内保育は公立の保育所とは違い、通常保育・夜間保育・24 時間保育・日曜祝日保育・病児保育など様々な保育を行なっており、まさに医療・福祉に直結した職場だと感じています。

そんな院内保育所で働く私たち、院内保育所に関わっている方々、また院内保育所に子どもをあずけている保護者の方、私たちは『保育』という形でつながり「子どもたちのために」と志は同じです。

院内保育所のあり方も含め、私たちがより良い保育を実現してゆくために、保育現場での働き方を改めてじっくり考えたり、私たちが育てたいと願う子どもの姿、私たちが大切にしたい保育、「子ども」にとっての保育所とは、など保育を通してつながりを深めていきましょう。

◇募集するレポート

久々の医療研での院内保育所分科会です。みんなで集まり、保育でつながりましょう！保育にまつわることならなんでも OK です。それぞれの保育所で抱えている問題、取り組んでいること、知って欲しい共有したい事例、新制度、委託化、病院の建て替えによる影響、など…レポートは難しいことはありません。日常の保育日誌のようなレポート、悩み事、知りたいこと…皆さんのレポートをお待ちしております。

◇参加のよびかけ

- ・初めての方でも、一人でも気軽に参加してください。
- ・もちろんレポートがなくても参加 OK です。
- ・保育の現場で起きている問題や悩み、うれしいこと、楽しいことを共有して、情報交換をおこないきましょう。

★きっと明日からの保育現場での自分の働き方、保育の見方がかわりますよ ^^